

ロタウイルスワクチン

《ロタウイルスについて》

胃腸炎を起こすウイルスです。

主に4～5日続く強い嘔吐・下痢症状をもたらします。

胃腸炎には直接効果のある治療法はなく、ロタに関してはワクチン接種により予防が可能です。

《ワクチンについて》

乳幼児のロタウイルス感染による胃腸炎を予防するための経口（口から飲む）ワクチンです。

ロタウイルスは乳幼児において胃腸炎の中で最も感染頻度が高く、重症化しやすいことが知られています。

接種により、点滴や入院が必要になるほどの重症化を約90%減らします。

現在日本では「ロタリックス」と「ロタテック」の2種類が発売されています。

公費（無料）ではなく任意（自費）ですが、助成を行っている市町村もあります。

早期に免疫を獲得するために、他のワクチンと同時接種を行います。

| | ロタリックス | ロタテック |
|------|--|--|
| 接種期間 | 生後6～24週 | 生後6～32週 |
| | 初回接種は14週6日まで（15週未満）が推奨されています。 （腸重積の発症を最小限にするため） | |
| 接種回数 | 2回 | 3回 |
| 金額 | 1,4300円（合計28,600円） ※名張市助成適応で合計13,600円 | 9500円（合計28,500円） ※名張市助成適応で合計13,500円 |
| メーカー | グラクソ・スミスクライン | MSD |
| 価数 | 1価 最も流行・重症化しやすい1種類に対応。 交叉免疫により他タイプへの免疫も示す。 | 5価 世界中で検出される主要な5種類に対応。 |
| 投与量 | 1回につき1.5mL | 1回につき2mL |